

第 13 回 声楽アンサンブルコンテスト全国大会の審査方法について

本コンテストでは、「総当たり方式」に基づいて審査をします。

「総当たり方式」とは、団体ごとに勝ち点を合計し、多い順から上位団体とする審査方法です。

内容については、以下を御覧ください。

1 採点法

各審査員は各団体の演奏に対して、100点満点法（小数点以下第1位まで可）により、最低点50点の範囲で採点する。

		審査員						
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
団体名	A	98	88	90	87	85	95	90
	B	95	90	95	84	82	90	95
	C	95	98	88	84	82	85	87
	D	90	86	89	90	84	80	83
	E	87	80	86	80	79	75	78
	F	82	79	84	76	72	70	75

2 審査法

(1) 審査員ごとに、各団体の得点に応じて順位を付ける。

		審査員						
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
団体名	A	1	3	2	2	1	1	2
	B	2	2	1	3	3	2	1
	C	2	1	4	3	3	3	3
	D	4	4	3	1	2	4	4
	E	5	5	5	5	5	5	5
	F	6	6	6	6	6	6	6

(2) 各審査員の付けた順位を、以下の要領により各団体総当たりで比較し勝敗を決める。

☆ A対Bの場合

		審査員						
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
A	①	3	2	②	①	①	2	
B	2	△2	△1	3	3	2	△1	

- 審査員イ、ニ、ホ、ヘはAが上位（○部分）
- 審査員ロ、ハ、トはBが上位（△部分）
- 勝敗は、4対3でAの勝ち

☆ A対Cの場合

		審査員						
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
A	①	3	②	②	①	①	②	
C	2	△1	4	3	3	3	3	

- 審査員イ、ハ、ニ、ホ、ヘ、トはAが上位（○部分）
- 審査員ロはCが上位（△部分）
- 勝敗は、6対1でAの勝ち

以下、A対D、A対E、A対F、B対Cというように同様の比較を行う。

(3) (2)の比較を基に、以下の基準に従って各団体の勝ち点を付ける。

① 勝ち点が1となる場合

- 当該団体の順位を、4人以上の審査員が相手より上位とした場合(7勝0敗、6勝1敗、5勝2敗、4勝3敗)
- 当該団体の順位を、3人の審査員が相手より上位とし、残り4人の審査員が同位とした場合(3勝0敗4分)
- 当該団体の順位を、3人の審査員が相手より上位とし、残り3人の審査員が同位とした場合(3勝1敗3分)
- 当該団体の順位を、3人の審査員が相手より上位とし、残り2人の審査員が同位とした場合(3勝2敗2分)
- 当該団体の順位を、2人の審査員が相手より上位とし、残り5人の審査員が同位とした場合(2勝0敗5分)
- 当該団体の順位を、2人の審査員が相手より上位とし、残り4人の審査員が同位とした場合(2勝1敗4分)
- 当該団体の順位を、1人の審査員が相手より上位とし、残り6人の審査員が同位とした場合(1勝0敗6分)

② 勝ち点が0.5となる場合

- 審査員の全員が当該団体と相手を同位とした場合(0勝0敗7分)
- 1人の審査員が当該団体の順位を相手より上位とし、1人の審査員が相手を上位とし、残り5人の審査員が同位とした場合(1勝1敗5分)
- 2人の審査員が当該団体の順位を相手より上位とし、2人の審査員が相手を上位とし、残り3人の審査員が同位とした場合(2勝2敗3分)
- 3人の審査員が当該団体の順位を相手より上位とし、3人の審査員が相手を上位とし、残り1人の審査員が同位とした場合(3勝3敗1分)

③ 勝ち点が0となる場合

- 上記①及び②以外の場合

(4) 各団体の勝ち点を集計し、順位を付ける。

	A	B	C	D	E	F	勝点計	順位
A		1	1	1	1	1	5.0	1
B	0		1	1	1	1	4.0	2
C	0	0		1	1	1	3.0	3
D	0	0	0		1	1	2.0	4
E	0	0	0	0		1	1.0	5
F	0	0	0	0	0		0.0	6

(5) 複数の団体の勝ち点が同点となった場合は、以下の要領で順位を決する。

- ① (2)の要領で当該団体同士を比較し、勝っている方を上位とする。
- ② ①で順位が決しない場合は、(1)の表の順位点の合計が少ない方を上位とする。
- ③ ②で順位が決しない場合は、審査員の協議によって決定する。

(6) なお、同じ賞の範囲内であれば、順位を確定させることなく同点のままとすることもできる。